

飛翔の年

信愛は変わりました!



熊本信愛善哉会
熊本市上林町3-18
TEL 354-5355(代)
印刷所
有限会社 花岡印刷
TEL 343-9226

会長挨拶



善哉会会長
宮崎 マサ子

同窓生の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。かねて会員の皆様には、善哉(同窓)会の活動に多大のご支援をいただき、心より感謝いたしております。

平成十三年度より同窓会の主活動目標に「同窓会の輪を広げよう。」をあげ、私達役員一同、微力ながらも精いっぱい務めております。目標達成のために主な事業として次の事項を行っております。

- (一) 十四年十一月の一週間に、善哉会主催の文化展を県立美術館分館にて開催いたしました。遠くは関東、近くは九州県内や地元から七十数点の作品が集まり、一三〇〇余名の来館者で大盛況でした。
- (二) 県内各地に細かく分けた支部設立に取り組んでおります。会員の皆様への連絡方法としてクラス役員へお願いしておりますが、より早く、より大きく連絡がいきますために、支部設立をして、各支部の役員の方々にもお願いしたいと思っております。
- (三) イベントを行い、それによって少しでも母校へ経済面で支援していきたいと思っております。十六年三月二十日(土)産文会館にて善哉会主催の音楽祭を開催いたしますが、多くの方々にプログラムの広告掲載を依頼することにしております。

多くの同窓生のご協力で、十

今、信愛は



理事長
中原 博明

現在、日本の教育は「第三の教育改革」の時とされています。まさに、教育の「創造と破壊」が進められています。

たえば、国立大学の法人化、そして学力試験から推せん時代へ、一方内容としては、個性重視

や目的意識の時代へと変わってきました。また、高等学校でも同様、教師が教える時代から、生徒中心とした「学習を作る」時代へ変化しています。さらに教師は「生徒の良きアドバイザー」である事が求められる様になってまいりました。

世の中の変化と共に教育も当然変わりますが、教育には一つだけ異なるものがあります。それは「不易と流行」です。すなわち、どんなに時代が変わっても変わらないものが教育にはあります。

四年度は九か所の支部が発足いたしました。各支部の発足式に、来賓として出席して下さった学校や退職者の会の先生方や旧友との再会で賑やかで楽しい会となり、学生時代の昔懐かしい思い出話に花が咲きました。「近くに住んでいて同窓生とは知らなかった。」と驚いたり、喜んだりがありました。皆様のご近所にも同窓生がいると思えますので、何かの折には、尋ねてみるのもよいことではないでしょうか。

校長挨拶



信愛女学院校長 池尻ひとみ

善哉会の皆様には日頃より熊本信愛の為に、ご支援ご協力を頂き心より感謝申し上げます。現在、熊本信愛は、創立一〇三年目を歩んでおります。「創立者メール・ボルジア先生の心にあつた女子教育にかける熱い思いを我々が引き継いでいくことができませんように」と折り返し、私は毎日进行しております。

平成十五年入試は、少子化、不況やリスラの増加による社会・経済の不安定化の中で行われた。そのため、それらの状況を反映し、全国的に資格指向、安定志向、地元志向になり、生徒たちの志望が、地元の国立大学や就職に有利な資格が取れる一部の学部学科へと

平成十五年入試を振り返って

進路指導 井上 久

本校は今、上級進学・就職・さらには、文化やスポーツと県下でも他校に全く引けをとらない素晴らしい学校です。これらの事は、全て、卒業された諸先輩達あつての事であり、立派な土台を築いていただいております。在校生共々深く感謝いたしております。これからもさらなる努力を重ね、頑張っております。どうか、母校発展のため、絶大なご支援を賜ります様、くれぐれもよろしくお願い致します。

な本校は、今後、ますますすめぐまれない人のためのボランティアを強力に進めてまいります。どうか、ご協力の程よろしくお願い致します。

ました。それを機に、今度は、日本から、三名のシスターが、カンボジアへと向かいました。現在、教会の神父様方と協力しながら、子供たちのためのクメール語の指導や、体を洗ってあげたり、家庭訪問をしたりして、将来を担う子供たちを援助しております。この夏、理事長先生といっしょに、高校三年生の生徒が、ボランティアに行き、カンボジアの現状を報告してくれました。これからの若者達に、自国のことだけでなく、地球上の、特に恵まれない国々の兄弟たちに、心と目を向け、進んで奉仕できる人になってほしいと願っております。

最後に振り返りますが、これからは、皆様、母校信愛を囲む輪を大きく強くしながら広げ、信愛を大樹へと育ててくださいますようお願いいたします。皆様の上にお祈りいたします。

このほかに商業科からは熊本学園大学、崇城大学などの四年制大学に十名、短大に六名、専門学校に四十五名合格するなど、例年以上の結果を残してくれた。また、浪人生もお茶の水女子大学、広島大学、早稲田大学、立命館大学、東京理科大学、日本大学歯学部など、国立大学六名、私立大学二十五名などかなりの頑張りを見せてくれた。

学校の出来事について

教頭 窪田正彦

今年三月までの卒業生総数は中高併せて二万七千六百余名になります。百年を超す歴史の学校なればこそ数字だと思えますが、皆様はその時代の教育の生き証人であり、教育の歴史そのものだと思います。そのような皆様の目に、今の若者達はどう映るのでしょうか。

現在の教育界は第三の改革の時であると言われています。一回目が明治維新時、二回目が第二次世界大戦後の改革であると聞きます。時に、いかに暢気な私でも今が天地が逆転するほどの大きな変革の時なのだということを認識せざるを得ません。各時代にはその時代ならではの抱えていたこと、でしょうし、それを現在の視点に立って論じることは避けたいと思っておりますが、私達の眼前の子供達に對しては従来の手法では間に合いません。新たな対応が必要とされていることは事実であります。中教審の答申、教育国民会議の報告などから、教育改革について種々の提言がなされました。文科省の新指導要領も実施の段階となりましたが、簡潔にまとめると教育改革とはとりもなおさず私達教職員の意識改革そのものであることがわかります。生徒の生きる力を育むこと、個性の伸長、開かれた学校作り、宗教心、道徳心の育成等々、信愛でも種々の検討を重ね、「生徒の国際化と自立」をテーマに、今、一つのプロジェクトに挑戦しています。

第一回薔薇会展を終えて

第一回薔薇会展が、平成十四年十一月二十五日、十二月一日まで県立美術館分館で開催されました。



磯谷 民子

県立美術館分館で、薔薇会文化展の企画の話をお聞きし、展示責任者になってほしいと持ちかけられました。

私も偶然にも、三年前個展をした場所と同じで、県美展の飾り付けなどで、少しは皆様より経験があるので、母校への恩返しの時と思ってお引受けする事にしました。

期待に添える事が出来るかと、責任の大きさに戸惑いましたが、何とか乗り越えてみようと思えました。自分出来る時に、出来ることを、心を込めて一杯やってみれば、うまく出来ない事もあってあたりまえと考えれば、案に開き直りました。

書道の第一線で活躍されていらっしゃる方、詩集、俳句集、短歌集を出版されている方、ガラス工芸、趣味で楽しみながら作っておられる作品、高価なダイヤ入りのデザインなどが出品されると聞き、それぞれの思いのこもっている作品を、どう展示すればよいのか、改めて責任の大きさを感しました。

お知らせ
今まで2年に1度開催されていた薔薇会総会は、これから、3年に1回の開催になりました。
今回は、平成17年の予定です。



プロフィール

- 昭和33年 信愛女学院卒業
- 昭和38年 日本美術院院友松山春秋先生に日本画の指導を受ける
- 昭和39年 西部女性美術展(初出品)佳作賞を受賞
これ以降、熊日総合展・県美展に出品
- 平成12年 熊本県美術館分館にて個展
- ・熊本県美術協会会員
- ・熊本県美術家連盟会員
- ・熊本県文化懇話会会員

書道の展示など、初めての経験で、額装か、軸装か分からず、大きさが見当つかず、一人一人電話で確かめ、何回も何回も展示室の見取図に書き込み、作品の場所を決めるのに苦労しました。

展示場入口の両側に、美術の前田先生ご指導の生徒さんの作品が大変人気で、花を飾って頂きありがとうございました。次の機会も是非お願いしたいと思います。

一三〇〇数名の来観者に恵まれた初めての作品展は、土出来だったと思います。
ご協力頂いた皆様から「初めて美術館などに出品出来て、とても嬉しかった、次の機会も是非出品したいと幸せの気持ちを味わった。」とか、「当番をしていたら、何人の方からも、とても楽しく拝見出来ました。これからも是非続けて下さい。」との温かい言葉を頂いたり、展示の方法も良かったと、お誉めの言葉を頂きほっとしました。私も月に一回、同窓会の役員会出来る限りお手伝い出来たらと考えています。

第一回薔薇会音楽祭の案内

日時：平成16年3月20日(春分の日)
午後2時～
場所：産業文化会館6F
主催：信愛女学院同窓会薔薇会



- (一) 産業文化会館大ホールにて、午後二時～四時まで薔薇(同窓会)音楽祭を開催することにしております。
- (二) 信愛幼稚園、中学校、高等学校からも出場していただくことになっておりまして、信愛一色の音楽祭となります。
- (三) 音楽祭の趣旨は、同窓生の親睦を図り、同窓会の輪を広げるため、信愛女学院をより理解していただくため、
- (四) 広告料の目標額を百万円としてその半額を母校の奨学金に当てる。
- (五) 音楽祭の内容として
幼稚園々児の歌やゆうぎ中学校、高等学校の歌・コーラス。吹奏学部や争曲部の発表。独唱や独奏。
- (六) 同窓生の歌やコーラス。
- (七) 卒業生で音楽の道を進んでいらっしゃる方々の独唱、独奏をお願いしております。

平成十六年三月二十日(土) 奏をお願いしております。
平成十一年三月より編成された同窓生のコーラスの発表。五十代、六十代、七十代から集まっている「薔薇会コーラス」です。在学中コーラス部員として活躍していたOGのコーラス発表。
多くの方に来ていただけて信愛の歌を聴いて下さい。
今回は、プログラムの後ろに広告を掲載することにいたしました。目標額を百万円として、会員の皆様を始め多くの方々に依頼することになりましたが、ご支援協力をお願いいたします。



華秋祭

「わ」

人への愛 カンボジアへ車を送ろう



同窓会も本校の華秋祭(文化祭)に、毎年コーラス部が参加しております。

昨年度から、一つの教室を使い同窓生の方々の作品の展示と、バザーを行ないました。

展示した作品は、十一月末の一周間美術館分館で開催した第一回薔薇会展に展示いたしました。
バザーも同窓生の方々から寄せられた、家庭用品、陶器類、その他、手作りの品などを販売しました。

バザーの売上は、六万八千六百五十円でした。今年、学校の目標の「カンボジアへ車を送ろう」に、同窓会も賛同し、昨年と今年のバザーの益金は、車購入金の一部に役立てていただくために学校へ寄付いたします。



今、カンボジアでは、幼きイエズス会修道会のシスター達が、奉仕活動をされています。
以前、熊本信愛女学院で英語を教えられていたシスター黒木も、活躍されております。

華秋祭



カンボジアで自由に援助活動するためには、悪路を走行する事が出来る車が必要とされており、中古の車の購入代金と、車の送料に、約六十万円必要となります。
お願い
毎年、華秋祭と、二年に一度、開催する薔薇会展に展示するため、同窓会の皆様の作品と、華秋祭のバザーに出品していただく品を、募集いたしております。
連絡先は
同窓会会長 宮崎マサ子
(〇九六)三二六〇八四七
又は、
皆様の近くの支部へお願いします。

支部設立

同窓会や、学校からのお知らせが、確実に、速く、多くの同窓生の方々に届く様に、熊本県下に今、支部を作っております。
今までに設立された支部は、

- 薔薇会会長 宮崎マサ子 (〇九六)三二六〇八四七
- 関東支部 支部長 紫田治美 (〇四二六)二七〇八二〇
- 関西支部 支部長 里内ハマ子 (〇六)九六八一一二三
- 宇土支部 支部長 内田道子 (〇九六四)二三三三六八四
- 泗水支部 支部長 塚本美津代 (〇九六)三三三八〇三二
- 福本保育園 (〇九六八)三八一四六五一
- 長陽支部 支部長 長野敏子 (〇九六七)七二二〇一
- 合志支部 支部長 宮田美野枝 (〇九六)二四八〇二七九

コーラス部員募集

指導は、本校の村川和美先生(S55年卒)
練習日/毎月第1、第3水曜日
時間/午後1時30分～午後3時まで
場所/本校の音楽室(6F)
会費/毎月千円

小国郷支部

支部長 北里香代 (〇九六七)四六一三三一一

一の宮支部

支部長 松下玲子 (〇九六七)二二一三〇九七

熊本出水支部

支部長 寺本とし子 (〇九六)三六六一三三三三

熊本市中央A地区支部

(大江・九品寺・新屋敷・白山) 支部長 松崎幸子 (〇九六)三六四一四九四七

熊本東部A地区支部

(稷・花立・湖東・健軍・健軍本町・東・東野・秋津・秋津新町・佐土原・水源・昭和・東本町・若葉) 支部長 杉本和枝 (〇九六)三六八八〇七七

天草上島支部

支部長 千原春美 (〇九六四)五六二九九八五

石垣支部

支部長 高木千景 (〇九八〇)二一八七五五

沖縄本島支部

支部長 崎山幸 (〇九八)八六七一一二二四

まだ、支部が設立されていない地区も、今、設立の準備をしております。同窓生の皆様のご協力をお願いいたします。

編集後記



今回の薔薇会だよりは、多忙な時に原稿の依頼をしたにも拘らず快く引き受けて下さった方々や、その他多くの人々のご協力を得て発行することができました。
本当にありがとうございました。紙面を借りて、お礼申し上げます。 広報部一同